

## <基本情報>

所在地：佐賀県みやき町

## <農場概要>

- 施設栽培：施設42棟 約1.2ha 葉物野菜18品目(ほうれん草、小松菜等)
- 露地栽培：15a 葉物野菜4品目(夏場のみ)
- 従業員9名(臨時雇用を含む。)



## <有機農業に取り組むきっかけ>

- サラリーマン時代に長時間労働等により体調不良となった際に、食の大切さを痛感。有機農業に取り組もうと決意し、奈良県宇陀市の有機農家に飛び込み栽培技術を習得。
- 平成22年(2010年)に有機JAS認証を取得。

## <販売について>

- 販売する野菜全てが有機JAS認証品。
- 一つのハウスの中で多品目を混作・ローテーション ⇒ 周年で品数を確保 ⇒ 付加価値を高め定額販売 ⇒ 安定収入を確保。
- 1パックに5種類のオーガニック野菜を入れたオリジナル商品等を販売し販路拡大。
- 2019年にGFP(農林水産物・食品輸出プロジェクト)に登録し、香港への輸出に取り組んでいる。
- 今年から地産地消の促進や環境に配慮した農産物の販売を進めるコープさがとの取り引きが始まったことで、販売量の増加が見込まれる。
- 過去、Amazonの野菜セット部門でベストセラー商品ランキング第1位を獲得。



【一つのハウス内で多品目栽培】



## <病害虫対策・除草対策・土づくり>

- 病害虫対策  
有機JASで認められた農薬も使用しておらず、BLOF理論に基づく病害虫に強い野菜作りに取り組んでいる。
- 雑草対策  
は種前に2週間程度シートを被せ、土壌を高温殺菌。ハウス外の雑草対策として、羊を飼養している。
- 土づくり  
有機肥料は、おから、米ぬか、油粕、粃殻など植物由来の原料のみを使用した自家製。また、有機肥料及び廃菌床と剪定くずを粉碎したチップを原料とする植物性堆肥を混ぜた土づくりを行っている。



【植物性由来有機肥料】



【野菜の袋詰め作業】

## <苦労しているところ>

- 販路拡大、適正価格の設定、高温対策、安定供給が課題。
- 環境に配慮した農産物の生産に取り組む生産者や平坦部における農地の確保。

## <今後の展開>

- 新型コロナウイルス感染症等を契機に輸出量が減少する中、地産地消の促進や環境に配慮した農産物の販売促進を図る販売業者との取り引きの拡大に取り組み、さらに、学校給食での使用について、自治体や有機農業者等と連携し検討を進める。

【お問合せ先】 TEL.0942-89-1559

ホームページ <https://saganvege.com>